～ニューヨーク補習授業校だより～

JWSNYの爽風

令和４年(2022)
５月２８日発行

Breeze
第②号



校長　川﨑淳一郎

礼にはじまり礼に終わる、残心を大切に!!





◇ホームページの新着情報に「さくらラジオ（ポッドキャスト)」を載せました。その中で本校の教育目標にある「日本文化を身に付けた個性豊かで、広く物事を考えて自ら実践する人間の育成」の一環として、剣道から学んだことを子ども達に伝えたいことを話し、今月、ＬＩ校高等部の授業のゲストティーチャーとして体験のお手伝いをすることができました。また、Ｗ校では、来月、放課後教室で、体験活動の予定です。

◇剣道の学びから、教室への礼（勉強できる場所に感謝)、先生に礼（お世話になる方への感謝)、お互いの礼（共に勉強、行事ができる仲間へ感謝）を伝え、正座、黙想を行いました。また、「残心（ざんしん)」から、剣道では、技を出して、振り返って相手に注意を傾けないと相手に打たれてしまうことから、やりっ放しにしない、見届ける習慣を大切にするよう話しをしました。手ぬぐいを頭に巻く、面・小手・胴打ち体験等ができました。

【日本文化継承授業】※５月２１日（土）ＬＩ校（※幼初等部朝会でも剣道を紹介しました。）














【Ｗ校中高等部球技大会】※５月２１日（土）Ｗ校　（※伝統の頼もしい先輩方の協力）











○中高縦割り８チームがバレー、サッカー、バスケットボール、ドッチボールで競い、全力プレーの熱戦が展開されました。運動能力の高い生徒だけが活躍するのではなく、チームで協力し合い、失敗も励まし合う姿が印象的でした。皆が笑顔で、楽しみ、規律ある中で、互いにリスペクトする素晴らしい交流になりました。

